

「富国有徳の理想郷—しずおか」を目指して…

第28号

# 県庁のしごと改革ニュース



## 「速く」、「ムダなく」、「いい仕事」

28年度の「ひとり1改革運動」の取組成果を御紹介します！

静岡県では、職員一人ひとりが自ら考え、身近なところから改革・改善を実践する「ひとり1改革運動」に取り組んでいます。

この運動は平成10年度から始まり、これまでの取組件数は約22万9千件となり、経費の節減や時間の節約、県民サービスの向上に大きな成果を上げています。

平成28年度16,122件の取組効果

**13億9,642万円 + 21人 + 8,545件**

節約と経済効果

**10億8,536万円**の事務経費を節減

(例) 台風等で流出した消波ブロックを関係機関との調整等を行い魚礁に有効活用し、約1,650万円を削減

**4万 683時間**の事務時間を節約(職員21人相当)

(例) GISシステムと新規マニュアルで特殊車両通行許可業務を大幅に効率化し、3,000時間/年を削減

**3億1,106万円**の経済効果が発生

(例) 市町・関係各課・指定管理者等と連携した営業でシンポジウムを誘致し、約5,580万円の経済効果を実現

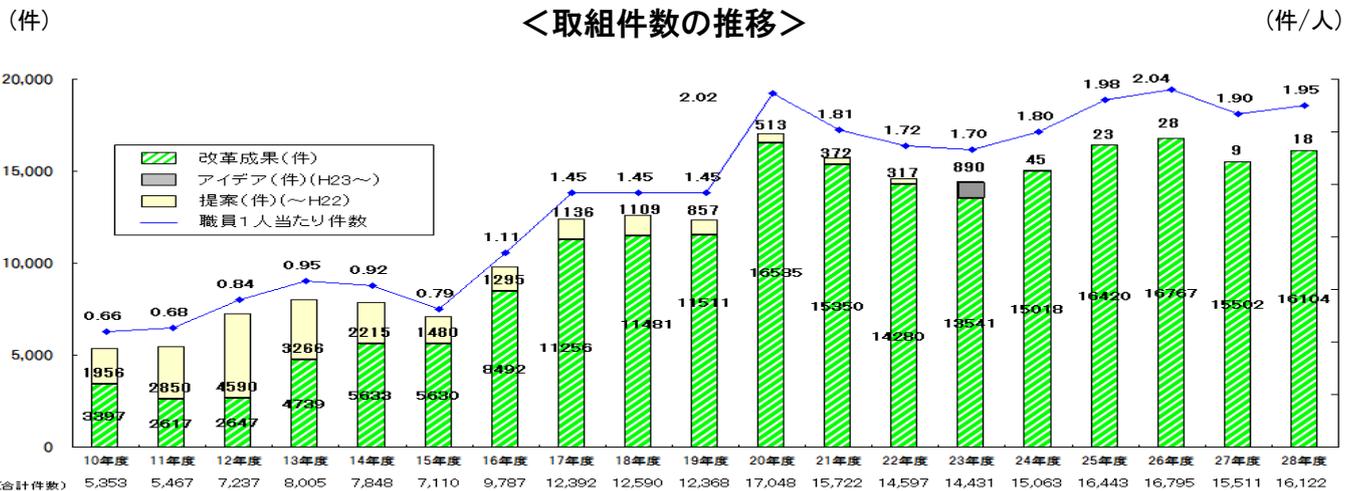
県民満足度の向上

県民の皆様の満足度が向上した取組 **8,545件**

(例) ・療育手帳交付の面接日を市町が決定するように変更し、市町から県への問い合わせにかかる時間を削減するとともに、申請者の手帳交付までの待ち時間を約1ヵ月削減

・障害の重い方が地域で安心して生活していけるよう、地域で受診できる診療所を公表

※ 効果額等は、取組成果のひとつの目安として、見込みも含めた各所属の自己申告値を集計したものです。



# GISシステム及び新規マニュアルによる特殊車両通行許可業務の効率化

【最優秀賞】

やめる・へらす・かえる(業務の見直し)、  
生産性の向上大賞

【交通基盤部道路保全課 道路管理班】  
【沼津土木事務所管理課 管理第2班】

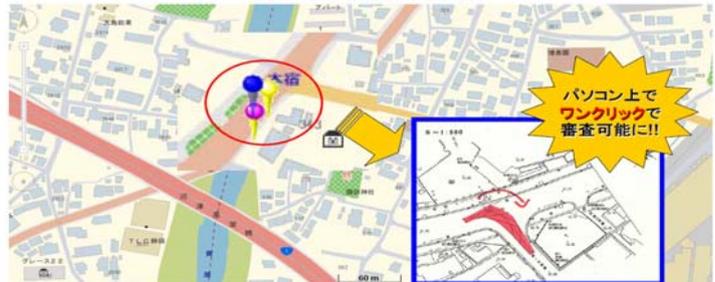
## 【GISシステムとマニュアルで煩雑審査がラクラク審査】

近年激増している特殊車両通行許可申請の審査(26年度3,772件、27年度5,895件)では、資料を手作業で添付する必要があり、また、審査手順が整備されておらず、時間と手間がかかっていました。

そこで、GISシステムを活用し、資料の抽出と過去データを再利用できるようにするとともに、GISシステム活用を含めた審査手順マニュアルを作成し、研修会を実施して職員へ周知しました。

その結果、審査時間が1件あたり約30分短縮され10~20分となり(年3,000時間の時間節約)、申請者の待ち時間が短くなりました。

## 特車GISとは



### 効果

- ・蓄積情報の見える化 ⇒ 誰でも簡単に審査が可能
- ・審査結果の標準化 ⇒ 誰でも同じ審査が可能

【効率化の概要】

# 道路局発、広報のススメ! 持続可能な広報体制の構築

【優秀賞】

広報グランプリ大賞

【道路局戦略広報チーム】

(交通基盤部道路企画課、道路整備課、道路保全課)

## 【若手中心の戦略広報で道路への関心度が大幅UP】

広報を戦略的に行うため、若手職員を中心とした戦略広報チームを立ち上げ、広報媒体別にマニュアルを作成して局内に周知するとともに、県民アンケートを実施し広報効果の検証を行うなど、戦略広報体制を構築しました。

その結果、記者提供後の各種メディア取上率が前年度18件66.7%から38件92.7%(2月末時点)となり、土木や事業に対する認知度の向上に貢献しました。



【道路局facebook】

# 「わかりやすい法務のポイント」の発行と 条例改正のための法律改正情報の早期取得

【優良賞】

ミス防止・コンプライアンス大賞

【経営管理部法務文書課 法規班】

## 【現場目線の解説書と条例改正準備徹底で法令ミス防止】

職員の法律への理解を深めるため、市町と連携し、現場目線で法的な疑問に答える解説書を作成し研修会を実施しました。また、適切な時期に条例の改正を行うため、国会へ法律案が提出された時点で条例改正の準備ができるよう所管課へ情報提供を行いました。

その結果、職員の法務能力の向上と法令に関するミス・改正漏れの防止につながりました。

## 条例改正注意報の発行



【情報提供と解説書の一部】

## フリーアドレスオフィスで職場環境を刷新

【県民奨励賞】

職場環境の改善(5S)大賞

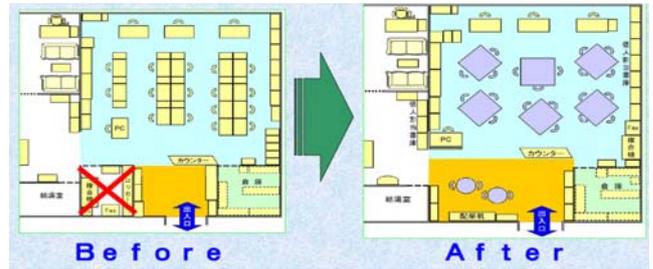
【ふじのくに大使館(東京事務所)】

### 【コミュニケーションしやすい心地の良い快適オフィス】

外出する職員が多く、来所者の面談スペース等も十分に確保されておらず、職員・来所者とのコミュニケーションが取りづらい状況でした。

そこで、外出で机が使用されていないことを逆手に取り、自由席の共用テーブルによるフリーアドレスオフィスに改め、空きスペースを面談スペース等とし、開放感のある執務室を作り上げました。

その結果、コミュニケーションが活性化し、事務所の風通しが格段に改善されました。



【レイアウト変更の様子】

## 伊豆半島におけるインフラ整備のあり方

フレッシュ大賞

【下田土木事務所企画検査課 企画班】

【沼津土木事務所工事第1課 工事第3班】

### 【観光にも配慮した新たなインフラ整備のあり方を提案】

伊豆半島のインフラ整備では、「人命や財産を守る」ことや「利便性の向上」を最優先に進めていました。

そこで、観光資源となる伊豆半島特有の地形・地質にも配慮することを目的に、伊豆半島の地形・地質や地形・地質と関係性のあるインフラ事業について調査し、調査結果を管内の施工関係者に広く周知するとともに、職員への研修を実施しました。

その結果、観光資源となる地形・地質を保全しながらインフラ整備を進めるよう関係者に意識付けすることができました。今後の効果が期待されます。



【調査の状況】

## コンビニエンスストアへの公募貸付による歳入確保

予算節減努力大賞

【経営管理部管財課 庁舎管理班】

### 来庁者及び職員の利便さ向上

↑コンビニ横のフリースペース。  
昼食の際は、満席！  
来庁者の皆様との打合せにも利用いただいている。



↑昼休みの店舗内。  
利用者で行列！



【コンビニ利用状況】

### 【空スペース利用方法を前例に捉われず思い切っで見直し】

利用者の更なる増加と歳入確保を目指すため、庁内食堂をコンビニエンスストアにリニューアルし、競争入札によって出店者を決定しました。

その結果、来庁者及び職員の利便性が向上するとともに、貸付期間4年5ヶ月で約980万円を確保しました。

# 年齢別人口データの一括掲載(長期間分を検索・利用・経年比較しやすく)

県民サービス向上大賞

【政策企画部統計調査課 人口就業班】

## 【使用頻度の高いデータの検索時間短縮でイライラ解消】

「統計センターしずおか」の年齢別人口データは、多くの方に利用されていますが、年度別に分かれており最大192件中から必要なデータを探索する必要がありました。

そこで、経年で比較できるようデータを一括掲載しました。

その結果、閲覧者のデータ探索時間が短縮されるとともに、データ加工もしやすくなり、閲覧者の利便性が大幅に向上しました。

**<事例> 改善前・改善後の比較②**

**<改善前>**

【デメリット】

- ◆ 手作業による範囲指定や計算作業が多く、ミスの可能性が高まる  
→ 判断プロセスが多い
- ◆ 国勢調査年のデータ掲載箇所  
→ わかりにくい

**<改善後>**

【メリット】

- 1枚のファイルで全情報が完結!  
→ ワンストップ
- 1度の計算で求める数値を算出!  
→ シンプル・ミス防止

【データの一括掲載】

# 他機関連携による先進的な道路啓開訓練の実施

連携・協働・地域活性化大賞

【西部危機管理局地域支援課 地域支援班】

## 【連携による初めての実動訓練で災害への備えを強化】

災害時に緊急輸送ルートが瓦礫等で閉鎖された場合、緊急車両が通過できるよう道路啓開のための会議を行ってきましたが、実動的な訓練は実施されていませんでした。

そこで、国・市・消防署・建設業界・自衛隊等と連携し、課題抽出のための実動的な訓練を実施しました。

その結果、課題への対応を災害時道路啓開計画に反映させることができました。救援ルート確立に役立つことが期待されます。

**平成28年度道路啓開実動訓練**

**目的 前年度の課題を踏まえての検証**

倒壊電柱施設管理者との連携・調整は？

↓

施設管理者による  
通電確認・撤去可否判断

作業中に遺体が発見された場合  
警察と市及び消防との連携や対応は？

↓

警察と市による  
遺体安置所への搬送

【訓練の様子】

# 指定申請書類のひな型作成による事務負担の軽減

やめる・へらす・かえる(業務の見直し)、生産性の向上大賞

【健康福祉部福祉指導課 介護指導第1班】

## 【申請書類の標準化で事務負担の軽減と審査の質向上】

介護保険施設等指定申請では、事業者が独自に運営規程等を作成していたため、審査に時間を要し、事業の一部が市町に権限移譲され、市町と県の指導にばらつきが生じるおそれがありました。

そこで、様々な事業所にとって参考となりうる運営規程等のひな型を作成し、事業者、市町に参考として提示しました。

その結果、市町と県の指導内容の統一が図られ、事業者や市町・県担当者の事務負担が軽減されました(県:27年度比で660時間を削減)。また、削減された時間を、内容の審査に充てることで、審査の質を向上させました。

## ひな型作成の効果

### <効果>

- ・事業者にとってどのような内容を定めるべきか一目でわかるようになった。
- ・市町の審査、県の審査において、一定の指標ができた。
- ・審査の時間削減を図ることができた。

### 【平成27年度】

新規指定36件 1件あたり10時間の時間削減→360時間  
指定更新60件 1件あたり 5時間の時間削減→300時間

この時間を...

介護サービスの質の向上のための業務へ

【データの一括掲載】

静岡県 経営管理部 行政経営課

平成29年4月発行

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 電話:054-221-2912 FAX:054-221-2750

E-mail gyoukei@pref.shizuoka.lg.jp http://www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-030a/